

社保クラブだより

第138号

2026年(令和8年)2月28日発行

社会保険倶楽部福島支部



◆令和八年新年会が 開催されました

明けましておめでとうございます。

令和七年度の福島支部新年会が令和八年一月二十四日(土)コラッセふくしま「きいちご」に於いて二十五名の参加者の予定でしたが当日福島県は大雪が予想されたため平地区の片寄さんが参加を見合わせ実質二十四名の参加で開催されました。片寄さんは総会にも遠いところ参加されており大変有難く思っているところでもあります。今回は残念でしたが、またの機会に平地区の状況のお話を聞かせていただければと思っております。

また、今回は東京からの参加もいただいております。木谷さん、橋本聡さんです。新年会は福島・郡山地区の参加者が大半ですが県外での勤務が多くなっている中で大変うれしく思います。広い福島県での各地区の状況、さらに県外の状況等、各個人の病院通いのお話、新年早々お葬式の対応、お墓のこと、そして相続のことなどの切実なお話も笑顔での話。それぞれの立場で大いに盛り上がった新年会となりました。

支部長、船木東北福島年金事務所長の挨拶もご配慮(?)いただき、短めであったため木谷さんの乾杯の発声から東北厚生局を退職され新しい職場に行かれた古川さんの中締めまで、会場の制限時間一杯有効に使って、楽しく語らいながら懇親を更に深めあった新年会となりました。

◎八年度支部総会の開催予定

令和八年度福島支部総会を、左記のとおり予定しておりますので、ぜひご予定いただきますようお願い申し上げます。

■日時 令和八年六月六日(土)

■場所 コラッセふくしま
十五時三十分(細部の時間は後日)

展望レストラン「きいちご」

挨拶

社会保険俱樂部 福島支部
支部長 星

敏

改めまして新年おめでとうござい
ます。

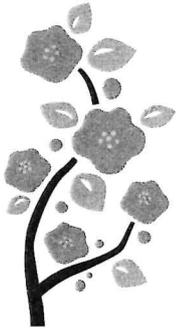
令和八年の初日は、二本松市の状
況であります。雲の間からかろう
じて顔を出して輝かしい新年を迎え
てくれたように思えました。今まさ
に輝かしい新年になるかどうかの選
挙が行われようとしています。その
結果を注視したいと思っています。

そんな中での新年会ではありますが、
大変心苦しく思っていることが二点
ございます。一点目は今回の会費で
あります。諸物価値上げの波にのま
れまして一、〇〇〇円アップさせて
いただきました。年金給付の改定が
基礎年金一・九%、厚生年金が二・
〇%のアップの様です。物価が値上
がりしている中で、物価の値上げに
追いつかない年金額のアップですが、
「会費もアップ」させていただきま
した。申し訳ありません。ご容赦願
います。

二点目は日程の変更であります。
従来新年会は一月の第三土曜日で

開催してきましたが、諸事情で、今
回は変更させていただきました。昨
年一〇月のクラブだよりでお知らせ
はしておきましたが、戸惑った会員
もおられたようであります。ですが、
会員の皆様のご理解をいただきま
して、現役会員七名を含め、昨年と
ほぼ同様の皆さんに参加していただ
きました。寒波で大雪が心配される
中で県内各年金事務所はもとより、
県外に勤務されている会員の方も参
加頂いております。

本当にありがたいことと思ってお
ります。ありがとうございます。
常日頃、当倶楽部の活動にご協力
いただいている会員の皆さんに感謝
をしながら本日の新年会を楽しく語
らい、さらなる親睦を深め、今年一
年間健康でいられますようお願いな
がら、美味しい福島のお酒を酌み交わ
りたいと思います。
どうぞ宜しくお願いいたします。



ごあいさつ

東北福島年金事務所長



船木 豊史

皆様、新年あけましておめでとう
ございます。

東北福島年金事務所の船木でござ
います。

本年もよろしくお願ひいたします。
今年は昨年までと違い、感染症や
大きな地震発生などもなく、雪は降つ
て寒い日が続いていますが、比較的
穏やかな一年のスタートを切れたこ
とに、心からお慶び申し上げます。

また、倶楽部会員の皆さまにお
かれましても特に大きな事故もな
く、令和八年を迎えることが出来ま
したこと、併せてお慶び申し上げま
す。倶楽部会員の皆様には本年も一
年間お世話になりたいと思ひますの
で、よろしくお願ひいたします。

本日は新年会でございますので、
目の前にすでに料理やお酒の準備も
整っておりますので、日本年金機構
の事業状況や令和八年度の組織目標
などにつきましては、六月の総会の
際にあらためて詳しくご報告いたし

ますので、私からは、県内所長の異
動関係についてのみご報告させてい
たきます。

昨年の総会以降、十月に人事異動
がありまして、相馬年金事務所の所
長が交代となり、本日残念ながら欠
席でございますが、小池所長へ交
替となりました。なお、小池所長は、
ご存じの方もいらつしやると思いま
すが、郡山生まれの郡山事務所採用
で、現在は宮城県に居住し、宮城県
を本拠地にしています。事実上福
島県出身ですので、現在福島県内の
事務所の所長は、全員福島県の関係
者ということになりました。

それと、福島県出身者で県外勤務
の所長級の者については、まずは本
日出席しています東京の太田年金事
務所の橋本所長、また、本日は欠席
ですが栃木事務所に白岩所長、そし
て仙台広域事務センターには安田副
センター長がおりまして、本年も引
き続き皆様からのご指導や、優しい
お言葉をいただきますようお願いい
たします。

結びになりますが、令和八年、福
島県社会保険倶楽部の今後ますます
のご発展と、会員の皆様のご健勝を
ご祈念申し上げ、ご挨拶とさせてい
たきます。

会員から近況が

寄せられています

令和八年福島支部新年会の

出欠ハガキより

十二月二十二日より心臓の検査治療のため入院です。年内には退院と思われませんが、しばらくは遠出が無理なので、今回も欠席させていただきます。ご盛会を！

小豆畑 悦雄

令和八年の干支は午、何事もウマくいくように願って、巡る八回目の午年を（お陰様で）元気に迎えられました。日々健康第一の生活で、次の午年も迎えられるかも？（笑）

阿部 弘美

ご盛会を祈ります。

有壁 譲

申し訳ございませんが、今回は所用のため欠席になります。六月の総会に皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。

五十嵐 和典

大変申し訳ありません。今年も欠席させていただきます。ゴルフスコア短縮に向け、日々練習の毎日です。

石井 宏喜

あいかわらず腰、腕等、身体に痛みが生じていますが、これも年のせいでしょうか。毎日、孫の送迎（幼稚園）

をしています。

石井 勇新

八十歳を期に運転免許証を返納して、毎日少しずつ二〜三千歩を目途に歩いています。元気に過ごしています。

石山 東二

老齢歩行不自由のため欠席します。御盛会をお祈りします。

伊藤 八郎

体調が悪く一人で歩く事も出来ず入院しています。皆様もお元気で過ごしてください。

恵花 忠男

S状結腸ガンを宣告されてから二年四ヶ月。がんばれるところまでがんばります。

大内 眞一

社保コンペで優勝したのは楽しいことでしたが、盟友猪狩明さんに先立たれたのは悲しいことでした。物忘れが強くなってきましたが自立はしています。今年も宜しくお願い致します。

大森 勝壽

昨年は日本百名山を完登し、達成感に満ち溢れた一年となりました。また年間百三十日の山行で、いつも忙しく動きまわっています。今年も新たな目標に向かって安全に楽しく挑み続けたいです。

小澤 昭吉

年々福島が遠くなる感じがします。今のところ元気で過ごしております。

小野 征二

好きな事ばかりしております。囲碁、ゴルフ、太極拳、卓球、ピラ配り、新聞配達、民生委員、時々新聞投稿クイズ、たまに交通事故（今年はやらないぞ）。こんなことをくり返しています。

片寄 隆司

今年からは、仕事の方はほぼほどにして、ゴルフや旅行を楽しみたいと思っております。皆様にお会いできると楽しみにしています。

木谷 豊

○町内会、年金受給者協会の役員を卒業し、自分の時間が少し増えましたので、書斎の書類の片づけをやりたいのですが、中々進みません。○体調はなんとか元気にしております。

木村 信雄

昨年は、傘寿のお祝い品を頂き、ありがとうございました。

熊田 弘

申し訳ありません。みなさん楽しい新年会になりますように。楽しくお過ごしください。

小荒井 武

変わりなく過ごしております。皆様のご健康とご多幸をお祈りします。

小坂橋 秀見

皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

小林 久

知人が来ても、お互いの体の不調や病気の話題が多くなりましたが、

最後は健康管理に十分気をつけようよと話が終了するこの頃です。

後藤 泰夫

皆様方のご健康と貴俱樂部のご発展をご祈念申し上げます。私も令和八年に還暦を迎えてまいります…

齋藤 智

毎年、春になるとカルテに新たな病名が追加されます。貯蓄も出来ない質なのに何故でしょう。でも、回復力が早くて高く、元氣です。

齋藤 正

これといって気になる所は無く、小生いたって元氣です。晩酌がうまい。今年もこの状態を続けたいものです。

齋藤 雅裕

九月に日本書人連盟から待望の師範認定証を得ました。八十歳を超え、何を今更ですが、書は一生の友です。当日は、町内の行事と重なり欠席させていただきます。ご盛会をお祈りいたします。

酒井 君穂

年末年始で三kg増となっていました。通勤往復十kmのチャリ通で体重を平常時に戻さねば…

佐川 明人

諸事情により出席できません。会のご盛会と皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

佐竹 敦夫

六年前秋のケガがもとで発症した「脊柱管狭窄症」がまだ完治せず、数

坪ほどの庭園の草むしりや、花の手入れ、野菜作りなど健康づくりのために休み休み作業を行っています。また、運転免許証もいつまで続くかは分からないが、今夏に更新(運転技術はC級でも免許証の色だけはゴールドになっている)し、福島市内のみの運転限定(高速及び夜間運転は禁止)で、買い物等の外出やウォーキング(クマ出没のため三ヶ月くらいは休止中)を行う日々の生活になっています。今後、社会保険クラブがますますご発展されますよう、ご祈念申し上げます。

佐藤 治

変わりなく元気に過ごしております。視力が低下したため一人での外出は控えております。

佐藤 賢司

よわい九十一歳、まだ生きています。これまでの長い人生、悲喜こもごも、いろいろと思っておこし、お世話になった皆様に深く感謝いたしております。あと残されたわずかな日々を心おきなくおだやかに過ごされたいと願っております。ご盛会をお祈りします。

佐藤 元

一昨年の失敗に比べ、昨年の秋野菜(大根・白菜等)は、夏の猛暑ものりこえ上々の出来、あげた人からは「旨い」と言われる出来でした。たとえお世辞であっても、これを励みに今年も野菜づくりに頑張るぞ!

佐藤 憲生

新年会は雪の季節のため欠席させていただきます。六月の総会で皆様にお会いできることを楽しみにしております。

佐藤 義和

「古い」と「真剣」に向き合っています。

佐野 俊壽

今年もよろしく。①週二日介護を受けております。②平常生活を二人でしております。

澤田 光威

九十歳の壁に向かって「今日も行く」日々頑張っています。

三瓶 和男

二〇二二年に骨折してから、デイケアなどを利用し、自宅で過ごしております。皆様のご多幸をお祈りしております。(代筆長女)

柴田 貞信

夏も冬でもいちごが美味しい栃木、一期一会でその土地の生活を楽しんでいます。

白岩 忠信

可もなく、不可は多少あるものの、年相応に穏やかに過ごしております。

鈴木 誠一

これからはしばらくは平穩無事に過ごしたいものです。年寄りの鉄則「義理かけ、恥かけ、風邪ひくな」ってか! インフルエンザの予防接種をしました。

鈴木 誠一

七回目の午年、年男です。一休禅師の「正月や冥土の旅の一里塚、目出

度くもあり目出度くもなし」がわかるような気がしています

高野 勝亥

寒くなり、年を重ねることに歩幅の億劫になってきました。でも新年会出席します。

谷野 春雄

昨年から一部支給ではありませんが、年金受給者になりました。年金支給日の楽しみとありがたみを改めて感じております。健康づくりのため昨年から週二回の卓球(ラージ)にも励んでおります。

高木 末子

仕事も終わり、収入は年金のみとなりました。落語の出番も減っています。会費七千円は厳しいです。

丹野 茂生

新年あけましておめでとうございませう。本年もよろしくお願いいたします。会津は今のところ雪が少ないですが寒い毎日です。今年一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

角田 廣好

通院と買い物に外出するくらいで、ほとんど家にいる状況です。

新妻 惇

当日は休日ですが、業務予定があり欠席します。本年もみなさまにとつて良い一年になりますようお祈り申し上げます。

野地 宏三

冬のお出掛けはひかえております。自分の健康はまあまあです。来年は年女です。転ばない風邪ひかないを心掛けて過ごします。ご盛会をお祈りしています。追)元職場の若い人が現役中に亡くなる例、多いです。悲しくて胸が痛いです。

箱崎 桂子

特に変わりなく歳のみ重ねております。御盛会をお祈りいたします。

橋本 克彦

新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

橋本 聡

二回目の東京勤務もまもなく五年目となり、「東京人ぼさ」を出しながら日々頑張っています。「福島人」として福島の良いさを伝えPRも忘れずに東京生活をもう少しだけ続けていきます。

橋本 聡

老人クラブの行事があるため出席できません。

橋本 清太郎

散歩、ゴルフにと元気に過ごしております。

原田 昭雄

加齢に伴い歩行が杖なしでは困難になり、週一回のデイサービスに通い楽しく過ごしています。ご盛会をお祈りします。

馬場 悦子

来春に向けて、借地での粗起こし、倍の時間がかかるようになり、年齢

を感じます。所用のため欠席させていただきますが、どうぞ皆様、良いお正月をお迎えください。

百軒 孝俊

「健康第二」でゴルフを楽しんでいましたが、今年は病気との闘いです。皆様のご健康をお祈りいたします。

平田 光義

八年三月末で定年退職をむかえます。最後まで頑張ります。その後は継続雇用制度を利用する予定です。これからもよろしくお祈りします。

船木 豊史

皆さま、ご無沙汰しております。昨年転職し、慣れない業務に苦戦しつつも、何とか頑張っております。

古川 宏幸

会の盛会を祈念いたします。あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

堀川 俊成

ご無沙汰しております。青森勤務が三年目に入りました。

本田 秀明

こ・き・く・くる・くれ・こよ？古稀が来るうー 紫のマフラー巻いて今年もぼちぼち行こか 幹事お疲れ様です。

松浦 壽夫

歳相応に過ごしております。

向井 功

本年のご多幸を祈念致します。この時期、神社行事と重なり出席できません。現在、区長もしています。四百戸の大所帯で墓地管理まで、健

康に留意していきたいと思います。

桃井 利昌

「億劫」の二文字に取り付かれて……………

柳沼 弘

残念ですが欠席です。

安川 秀夫

仙台広域事務センターでの勤務も二年目に入りました。今後ともよろしくお祈りいたします。都合により欠席となりますが、新年会の盛会をご祈念申し上げます。

安田 征夫

ご盛会をお祈りいたします。

遊佐 義一

元気とは言えませんが、何とか毎日過ごしております。

吉田 忠晴

体力の衰えを感じながらも、元気で過ごしております。会員皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

吉野 純夫

毎日ウォーキング、楽しんでます。

渡部 和雄

平年金事務所の渡部です。引き続き皆様のご協力により事業を進めて行きたいと思えます。今後もよろしくお祈りします。

渡部 高行

相変わらず平凡ですが、元気に過ごしています。

渡部 晴秀

足、腰と相談しながら活動しております。

氏名なし

◆第一〇〇回社会保険倶楽部記念ゴルフ大会

令和七年度の第二回目のゴルフ大会は、第一〇〇回を迎え、令和七年九月二十九日(月曜日)に前回に続き、いわき市泉町にあるパイロンネルソニックにおいて開催されました。この日は暑さがまだ残るものの天候に恵まれました。また、フェアウェイの状態も良好で皆さん快くプレーを楽しむことができたようです。

当日の参加者は五月の大会を上回る十人となり、三組に分けてのスタートとなりました。東コース・西コースの順に十八ホールを使用し十二の隠しホールを使ってハンディキャップを決める新ペリア方式で行いました。今回は両コースを安定したプレーで回った大森勝壽さんが第九十九回に続き優勝しました。なお第百回目の記念大会のため、いつもより各賞を充実させた内容となりました。

大会の結果は次の通りです。

- ・優勝 大森 勝壽さん
- ・準優勝 篠原 孝男さん
- ・第三位 桃井 利昌さん
- ・ベスグロウ賞 平田 光義さん



◆第一〇一回社会保険倶楽部ゴルフ大会

令和七年度の第三回目のゴルフ大会は、令和七年十月二十七日(月曜日)に前回に続きいわき市泉町にあるパイロンネルソンCCで開催しました。この日は多少風が吹きましたが暖かく、天候に恵まれた一日でした。また、フェアウェイの状態も良好で皆さん快くプレーを楽しみむことができたようです。

当日の参加者は前回と同じ十人となり、三組に分けて南コースからスタートしました。ハンディキャップは十八ホールを使用し十二の隠しホールを使ったダブルペリアで決めました。今回は両コースを安定したプレーで回った長尾さんが優勝しました。なお、大会の結果及び各賞は次の通りです。

- ・優勝 長尾 茂さん
- ・準優勝 桃井 利昌さん
- ・第三位 大森 勝壽さん
- ・第五位 平田 光義さん
- ・ベストグロ―賞 堀川 俊成さん



お礼のお便りが届いております

◎三瓶 和男さんより (十一月投函)

拝啓 この度お忙しい中を私の米寿の際、お心のこもったお祝詞と丁寧なお品をいただきました。まず、御礼まで。

◎清和 秀光さんより (十月三十一日投函)

前略 この度、私の八十歳の誕生日に当たり、星支部長様より傘寿のご祝詞と記念品の菓子をいただき誠にありがとうございました。

早速お茶菓子に妻といただきました。これからは、健康に留意し残された人生を大切に過ごしたいと存じます。皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

◎渡辺 貞行さんより (十一月一日投函)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。この度は、私の傘寿に際して、お祝いをいただきました。誠にありがとうございました。謹んで御礼を申し上げます。

ちょうど、八十歳の誕生日は、第十三回目の絵画個展(矢吹芸術村)を開催中で本日の記念日でした。

社会保険倶楽部の一層の充実発展を祈念しております。

先ずはお礼の言葉とさせていただきます。

編集後記

皆様へのお知らせ的なことになってしまいましたが、コロナ以降会員の方のご不孝のお知らせを出来ない場合がございます。告別式が「家族葬」の形が増えて参りました状況があります。支部としてのご焼香、香典の対応が出来ない場合もございます。申し訳なく思っております。極力対応するよう心掛けておりますが、止むを得ず総会資料をご覧いただくことので了承願したいと思います。

また、今回渡辺貞行さんのお便りにもありましたが、絵画展、個展等を開催されておりますがクラブだよりの発行時期とマッチングせず、会員の皆様にお知らせすることが出来ないことが多くあります。極力掲載したいと思っております。是非素晴らしい作品をご覧になっていただきたいと思っております。

会員の皆さんの現況を年2回(総会・新年会の出欠報告時)いただき、元気な様子・病院通いの様子・野菜作りの様子等極力お知らせしたいと思っております。随時クラブだよりへの寄稿もお待ちしておりますのでよろしく願いたします。

発行 社会保険倶楽部福島支部
編集・発行人 星 善作
電話 〇二四(五二五)九三二一